

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 01 市民の信頼と負託にこたえる行政体制の構築

計画のビジョン（政策が実現できたときの状態）

次代への多様な環境変化の中にあっても、持続可能な行財政経営を支えるため、滝沢の価値と未来を創造する人材の育成と、課題解決に向けた組織力の強化、経営資源の確保と資源配分の最適化を進められる部門を目指します。

政策目標値の達成状況

No	政策目標指数	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市の行政サービスは良いと感じている人の割合 単位 %	37	40	44	47	50	50	-
			38.4	-	-	-	-	0.0
2	幸福 滝沢市に愛着がある市民の割合 単位 %	74.6	76	77	79	80	80	-
			69.1	-	-	-	-	0.0

基本施策が4年間でめざす姿

多様化する市民の価値観に的確に対応し、市民に信頼される行政サービスを提供する体制づくりを推進することが大切です。そのため滝沢市自治基本条例等の上位方針に沿って、地域づくりの推進を担う能力を有する職員の人材育成及び職員の能力を引き出す人事管理を行います。また、行政運営の透明性の向上を図り、行政に関する情報を積極的に提供することはもちろんのこと、コンプライアンスの徹底に取り組むことにより、規律ある行政運営の確保に努めます。

基本施策目標の進捗状況分析

職員定員管理計画による適切な人事管理や人材育成基本方針に基づいた職員の意識・能力向上のため研修等を実施していますが、定年退職者による経験・知識の継承、多様化する行政サービスに対応する専門職の育成及び新たな行政課題に柔軟に対応できる職員の育成が必要となっています。また、経営資源である「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の各資源のうち、「ヒト」については、最も重要な資源であると捉え、総合計画基本構想の幸福感を育む環境づくりという価値の実現を常に考え、行動できる職員の育成に取り組むことが重要であると考えております。さらに、滝沢市行政基本条例にあります職員の倫理・行動原則に基づき、コンプライアンスの遵守と主体的に行動する職員が求められています。

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
情報公開制度等関係事務		行政情報公開制度の適正な運用により、市政に対する理解及び信頼の確保を図ります。個人情報保護制度の適正な運用により、個人情報の取扱いに伴う個人の権利利益の侵害防止を図ります。行政不服申立制度の適正な運用により、市民の権利利益の救済及び市政の適正な運営の確保を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> 滝沢市行政情報公開・個人情報保護運営審議会の開催 2回 滝沢市行政情報公開・個人情報保護不服審査会の開催 不定期 滝沢市行政不服審査会の開催 不定期
事業主体		
総務課 【滝沢市主体】		

(単位 千円)

政策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

経営資源の確保と最適化を進めるものとし、行財政経営を持続可能なものとするため、経営資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」などを確保・活用し、セーフティネットや幸福感に強く関連する事業等に重点的な配分を行います。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題

- ・人材育成基本方針に基づく人事管理と人材育成のため、人事評価の公正かつ円滑な運用と見直し、働き方改革の推進
- ・後期基本計画の展開戦略（健康づくり・若者定住）と展開方法（人とのつながり）の推進
- ・まちひとしごと創生総合戦略の推進及び国土強靱化計画の策定、推進
- ・行政経営を支える情報システムの最適化と安定運用及び人材育成
- ・新たな歳入拡大の取り組みと公共施設等総合管理計画個別施設計画の取り組み
- ・公平適正な課税の推進のための職員の資質向上と電子化の推進
- ・収納率向上対策の推進（納めやすい環境の整備・徴収体制の強化）
- ・適正な会計事務の維持

基本施策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

組織として様々な課題に対応できる体制を構築するため、市民と対話し、使命感を持ってチャレンジする職員及び自身のキャリアプランを描ける職員を育成し、経営資源としての「ヒト」を適正に配置して活用します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題

- ・人材育成基本方針に基づく適切な人事管理と職員の人材育成のため、人事評価制度の公正かつ円滑な運用と見直し
- ・働き方改革を推進するための体制整備
- ・行政手続法及び行政手続条例の対象事務の整理及び再確認
- ・法制執務研修の充実強化

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
活 動 指 標 値	運営審議会等の開催 単 位 回	2	2	2	2	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	行政情報公開等の請求件数 単 位 回	7	7	7	7		
投 資 指 標 額	年度別事業費	652	163	163	163		
	内 特定財源 一 般財源	合 計					
			652	163	163	163	
	他団体事業負担額						

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 01 市民の信頼と負託にこたえる行政体制の構築

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
文書行政事務 (義務的事業)		滝沢市例規集及び法律集の加除更新や市の条例等の制定・改正の事務援助、法制執務研修を通じ規律ある行政運営の実現を図ります。また、文書管理システム等の活用により効率的な文書管理事務の実現を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> 法制執務研修の実施 例規集の加除 法務支援 法規審査委員会の開催 新採用職員向け文書管理システム操作研修の実施
事業主体		
総務課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
職員採用試験事務		第1次滝沢市総合計画の推進には、経営資源の一つである人材の確保と適正な職員数の維持が必要となるため、滝沢市職員定員管理計画に基づき、公平・公正な職員採用試験を実施します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> 県央地区市町等での第1次試験共同実施 受験者の特性や職場適応性を確認するための集団討論、面接試験等の実施 インターンシップや職場体験の受け入れ 企業セミナー、就職セミナー等への参加により企業としての滝沢市をPR
事業主体		
総務課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
安全衛生管理事業 (義務的事業)		職員の健康保持・増進に努め、安全と健康を確保する人事管理を行います。働き方改革を推進し、快適な職場環境の形成を促進するとともに、職員の公務能率を向上させ、人事行政の円滑な運営を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> 職員安全衛生委員会の開催 ストレスチェック及びストレスチェックにて高ストレスと判断された職員に対して医師の面接指導の実施 長時間時間外・休日労働をしている職員に対して医師の面接指導の実施 各種健康診断の実施
事業主体		
総務課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
職員研修事業		「滝沢市人材育成基本方針」に基づき、本市が求める職員の人材像を目指し、職員の職位等に応じた能力開発・育成を研修により進めます。職員の能力開発・育成、自己啓発、能力を発揮できる人事制度の構築により、限られた人的資源の効率的な活用が図られるとともに活力ある職場となります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> 職員の能力向上のための内部企画研修の開催 人事評価制度の円滑な運用のための研修の開催 岩手県市町村職員研修協議会開催の階層別・専門研修への派遣 盛岡広域市町連携による研修への派遣
事業主体		
総務課 【滝沢市主体】		
小		計

(単位 千円)

項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目標	例規副主任充足率	65	70	70	70	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指標	単 位 %					
投資指	計	年度別事業費	24,508	6,127	6,127	6,127	○特定財源 水道事業会計負担金、下水道事業会計負担金、盛岡衛生処理組合負担金及び滝沢・雫石環境組合負担金【その他】
		内 特定財源	2,304	576	576	576	
	内 一般財源	22,204	5,551	5,551	5,551		
	他団体事業負担額						
投資指	合						
投資指	計						
投資指	標	額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目標	職員採用試験第1次試験申込者	150	170	170	170	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指標	単 位 人					
投資指	計	年度別事業費	1,932	483	483	483	
		内 特定財源					
	内 一般財源	1,932	483	483	483		
	他団体事業負担額						
投資指	合						
投資指	計						
投資指	標	額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目標	定期健康診断受診率	96	96	96	96	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指標	単 位 %					
投資指	計	年度別事業費	4,288	1,072	1,072	1,072	
		内 特定財源					
	内 一般財源	4,288	1,072	1,072	1,072		
	他団体事業負担額						
投資指	合						
投資指	計						
投資指	標	額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目標	内部企画研修の実施	2	2	2	2	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指標	単 位 回					
投資指	計	年度別事業費	8,000	2,000	2,000	2,000	
		内 特定財源					
	内 一般財源	8,000	2,000	2,000	2,000		
	他団体事業負担額						
投資指	合						
投資指	計						
投資指	標	額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投資指	計	年度別事業費	39,380	9,845	9,845	9,845	
		内 特定財源	2,304	576	576	576	
	内 一般財源	37,076	9,269	9,269	9,269		
	他団体事業負担額						
投資指	合						
投資指	計						
投資指	標	額					

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

基本施策が4年間でめざす姿		
4年後における滝沢市全体の目標は総合計画の達成であり、当基本施策ではそれに向けた総合計画の全体進捗の的確な管理を行います。 また、さらにその先を見据え、多様化が進む中での未来における滝沢市の価値づくりを進めます。		
基本施策目標の進捗状況分析		
総合計画の推進を図るためには、市民の総合計画への理解が重要であり、目標値として「総合計画を知っている人の割合」を掲げていますが、平成29年度値で15.4%、平成30年度値で15.6%となっており、後期基本計画の目標値である50%に比べ低い値となっています。そのため概要版などの配布のほか、各種イベントや地域社会アンケート、ホームページや広報紙での周知に努めている状況です。この目標値を掲げている理由としては、市民が総合計画を知ることで市民、地域、行政などの連携により総合計画の掲げる目標に進むことを意図としており、市民への動機付けとして何を伝えていくべきかという面も更なる検討が必要となっています。また、多様化が進む中で総合計画を推進するためには、新たな連携、常に先を見据えた企画や事業創出が必要であり、その体制づくりが課題となっています。		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
滝沢ふるさと会補助事業		ふるさと滝沢の発展に寄与することを目的として平成21年度に設立された「滝沢ふるさと会」に対し運営費の補助を行います。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・1目	<ul style="list-style-type: none"> ・「広報たきざわ」「市ホームページ」「フェイスブック」などによる情報提供に努めます。 ・ふるさと会・市・企業等と連携を図りながら、首都圏在住者の滝沢市への移住、定住の促進を図り、U I J ターンに寄与する事業を支援します。 ・滝沢市にゆかりのある若者や企業などの交流の場の創出に努めます。
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 滝沢ふるさと会		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
広報発行事業		政策の方針、諸施策その他の情報を提供するため、読みやすく、分かりやすい広報紙を発行し、もって市民の行政への理解及び協力の推進を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・2目	<ul style="list-style-type: none"> ・広報たきざわを月2回、約2万2千部定期発行します。 ・広報たきざわ録音版を月2回、希望者へ送付します。 ・広報たきざわ点字版を月1回、希望者へ送付します。 ・盛岡地区広報協議会負担金 10千円 ・盛岡地区広報協議会研修会参加 ・庁内広報会議の実施
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 音声録音ボランティア団体等		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
滝沢市ホームページ管理運営事業		市民生活に必要な情報をいつでも、どこでも、分かりやすく伝えるために、滝沢市のホームページを運営し、加えてホームページ等を通じた市民との情報交換、相互コミュニケーションを図ることで、市民に近い行政の実現に寄与することを目指します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・2目	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用し行政運営やまちづくり情報を発信します。 ・緊急情報などの必要な情報を適時に発信しながら、地域と密着したポータルとしての滝沢市公式WEBサイトを運用します。
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 各自治会		

(単位 千円)

基本施策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

基本施策「総合計画の推進と未来の価値の創造」を進めるために、総合計画を軸としたマネジメントをしっかりと推進するとともに、そのマネジメントを支える市民ニーズや統計情報等の情報収集、市民が必要な情報の発信などを推進します。また、総合計画の目標に向けた取り組みに加速度を与えるため、新たな手法や連携の枠組みの具現化を進めるとともに、現状に留まらず未来を見据え、更には新たな総合計画の策定も踏まえ滝沢市が活力ある住みやすい地域であり続けるための事業企画、推進の仕組み、人的ネットワークの構築を図ります。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題

- ・後期基本計画のマネジメントを進めるとともに、展開戦略である健康づくり、若者定住の推進を図ります。
- ・まち・ひと・しごと総合戦略の推進及び国土強靱化計画の策定及び推進を図ります。
- ・国勢調査の体制づくりと的確な調査を進めます。
- ・市民との対話、連携の新たな手法の模索を引き続き進めるとともに、様々な世代等への情報発信の手法について模索、検討を引き続き進めます。
- ・総合計画推進のための新たな手法、連携の具現化を進めるとともに、新たな計画の検討のため、情報収集を進めます。

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動指標	情報提供数 単位 件	350	350	350	350	○全体事業期間 平成22年度～令和5年度	
	標値 単位						
投資指 標額	年度別事業費	1,440	360	360	360	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	内 特定財源 訳 一般財源 他団体事業負担額	合					
		計	1,440	360	360		360
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動指標	広報たきざわを読んでいる人の割合 単位 %	79.3	80.6	82	82	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	標値 単位 回	24	24	24	24		
投資指 標額	年度別事業費	68,468	17,117	17,117	17,117	○特定財源 自衛官募集事務地方公共団体 委託費【国】 広報紙広告掲載料【その他】	
	内 特定財源 訳 一般財源 他団体事業負担額	合	1,848	462	462		462
		計	66,620	16,655	16,655		16,655
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動指標	普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じている人の割合 単位 %	55	57.5	60	62.5	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	標値 単位 件	328,000	329,500	331,000	332,500		
投資指 標額	年度別事業費	5,108	1,601	1,169	1,169	○特定財源 ホームページ広告掲載料【その他】	
	内 特定財源 訳 一般財源 他団体事業負担額	合	720	180	180		180
		計	4,388	1,421	989		989

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
総合計画マネジメント事業		第1次滝沢市総合計画における基本構想、前期基本計画等の評価を、滝沢地域社会アンケート調査による定点観測等を踏まえ、実施します。 また、2年目となる後期基本計画について、「健康づくり」「若者定住」の展開戦略のさらなる推進を図り、幸福感を育む環境づくりにつなげます。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・6目	<ul style="list-style-type: none"> 滝沢地域社会アンケート調査による、現状把握の実施 ベンチマークレポート作成による、政策等目標値評価及び進捗状況把握 令和3年度実行計画書及び令和元年度事業実績報告書の作成 後期基本計画の推進 第2次滝沢市総合計画検討
事業主体		
企画政策課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
地域愛着向上事業		総合計画の展開に向けて、多様な人材とのコミュニケーション能力が求められるため、対話の手法等を身に付けることを中心とした職員の育成を図ります。また、誰もが地域に愛着を持てるような活力ある滝沢市を目指し、若者定住等へとつながるよう、多様な人材との対話の機会を創出します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・6目	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画に基づく政策展開に必要な経営マネジメントの知識を身に付けるための職員研修を実施します。 民間企業等の多種多様な人材との交流の場として活用し、後期基本計画を推進する取り組みを検討、実施します。
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 市内外産学機関		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
行政改革推進事業		滝沢市行政基本条例に基づく行政運営を推進し、もって市民に信頼される市行政の確立を実現するため、職員一人一人が日々の業務改善を不断に実施する組織を目指します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般	<ul style="list-style-type: none"> 滝沢市行政基本条例の運用状況の検証 業務執行体系内部評価の実施及び職員への周知 滝沢市改善活動アクションプランの推進
事業主体		
企画政策課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
学連携活性化事業		複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携による地域課題解決に向けた取組を進め、総合計画の戦略でもある若者定住につなげます。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般	<ul style="list-style-type: none"> 大学や学生との情報交換を行う場を設けます。 大学の講義や実習への参加及び協力を行います。 地域愛着向上事業等と連携し、学生の参加協力を促進します。
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 盛岡大学、岩手看護短期大学、岩手県立大学等		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
市民対話促進事業		市長自らが、地域に出向いて市民と直接話すことで、市民のニーズを把握し、及び市の考えを伝えます。市民と行政が互いに理解を深めることで、総合計画の推進を支援します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般	<ul style="list-style-type: none"> 市政懇談会の開催 お気軽トークの開催
事業主体		
企画政策課 【協働事業】 地域づくり懇談会		

(単位 千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動目標	市民アンケート調査回収率	43	44	45	45	○全体事業期間 平成27年度～令和5年度	
	単位 %						
投資指	総合計画審議会開催数	3	7	3	3	○特定財源 視察資料提供等負担金【その他】	
	単位						
投資指	年度別事業費	13,676	1,741	4,645	5,645		
	内 特定財源	合	540	60	160		160
			計	13,136	1,681		4,485
	他団体事業負担額						
投資指	他団体事業負担額						
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動目標	意識啓発の機会数（本事業に係る研修等実施回数）	5	5	5	5	○全体事業期間 平成29年度～令和5年度	
	単位 回						
投資指	研修等参加人数（累計）	400	500	600	600	○特定財源 地域経営推進費【県】（1/2）	
	単位 人						
投資指	年度別事業費	1,200	300	300	300		
	内 特定財源	合	600	150	150		150
			計	600	150		150
	他団体事業負担額						
投資指	他団体事業負担額						
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動目標	働きやすい職場と感じている職員の割合	72.9	76.5	80	80	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	単位 %						
投資指	年度別事業費						
	内 特定財源	合					
計							
	他団体事業負担額						
投資指	他団体事業負担額					<ゼロ予算事業>	
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動目標	大学・学生との連携件数	5	5	5	5	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	単位 件						
投資指	年度別事業費						
	内 特定財源	合					
計							
	他団体事業負担額						
投資指	他団体事業負担額					<ゼロ予算事業>	
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考	
活動目標	市長とのお気軽トークの開催数	4	4	4	4	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	単位 回						
投資指	市政懇談会開催回数	11	11	11	11		
	単位						
投資指	年度別事業費						
	内 特定財源	合					
			計				
	他団体事業負担額						
投資指	他団体事業負担額					<ゼロ予算事業>	

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 02 総合計画の推進と未来の価値の創造

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
広域連携事業		地域の課題解決に向けて市民と行政がお互いの役割の下に活動するとともに、より広域的な観点から近隣市町とあらゆる分野で連携しながら一体となった活動を行うことで、滝沢地域の発展、ひいては盛岡広域における地方創生の推進につなげます。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・みちのく盛岡広域都市圏ビジョンの推進 ・その他広域連携事業の調整及び取りまとめ ・権限移譲事務の庁内調整 ・国県へ要望書の取りまとめ ・包括連携協定に基づく民間企業との事業の実施
事業主体		
企画政策課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
トップマネジメント推進事業		市長以下幹部間を中心に、総合計画及び市長方針に基づく政策展開の情報共有を進め、市政の一体的推進を図り、後期基本計画の展開へつなげます。また、職員一人一人の総合計画の理解をさらに向上させることで、市民の理解につなげ、総合計画のさらなる推進を目指します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・市長方針、部長（政策）・課長等（基本施策及び施策）方針の設定と評価 ・施政方針演述書の作成 ・三役・部長級での、各施策における懸案事項共有の実施 ・庁議、政策調整報告会議等の関連事務
事業主体		
企画政策課 【滝沢市主体】		
小 計		

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

基本施策が4年間でめざす姿
国のIT戦略や住民ニーズの多様化、急速なICT技術の進展などによる環境変化にも柔軟に対応しながら、持続的な行政経営を支える安定した情報システム基盤の確保を目指します。
基本施策目標の進捗状況分析
行政サービスの基盤となる各情報システムにおいては、仮想化基盤の活用等を中心としながら、組織的に最適化を図るとともに安定稼働の確保に努めています。その一方で、情報セキュリティ上の脅威や大規模災害等から市民の情報を守るため、セキュリティ対策等を強化していく必要があります。

(単位 千円)

項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動 指 標	目	盛岡広域連携都市圏ビジョン新 規事業数 単 位 件	4	5	5	5	○全体事業期間 平成29年度～令和5年度
	標 値	単 位					
投資 指 標	計	年度別事業費					<ゼロ予算事業>
	画 内	特定財源					
		一般財源					
	額	他団体事業負担額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動 指 標	目	市長の方針や意思を職員に伝え る機会の創出 単 位 回	6	6	6	6	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	標 値	単 位					
投資 指 標	計	年度別事業費					<ゼロ予算事業>
	画 内	特定財源					
		一般財源					
	額	他団体事業負担額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投資 指 標	計	年度別事業費	89,892	21,119	23,591	24,591	20,591
	画 内	特定財源	3,708	852	952	952	952
		一般財源	86,184	20,267	22,639	23,639	19,639
	額	他団体事業負担額					

(単位 千円)

基本施策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針	
<p>行政経営を持続可能なものとするため、安心・安全で効率的な行政サービスが提供できるよう、情報システム基盤の安定運用に努めます。また、財政基盤の安定化に資するため、経営資源である行政情報システムの最適化を推進します。</p>	
基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・仮想基盤の更新作業を実施し、行政経営を支える情報システム基盤の安定運用に努めます。 ・セキュリティソフトウェア等の更新を実施し、情報システムの安全なセキュリティ環境の確保に努めます。 ・システム審査会の活動等を通じて、情報システム最適化と人材育成に継続して取り組みます。 	

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 03 行政経営を支える情報システム基盤の確保

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
住基LANシステム管理事業 (義務的事業)		行政事務や諸証明の発行等の住民情報取扱業務の確実性と迅速性を維持し、住民基本台帳、関連システム及びネットワークの運用・管理を行うことにより、安定した住民サービスを提供します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・7目	<ul style="list-style-type: none"> ・住基LANシステム及びネットワークの安定稼働に努めます。 ・共通基盤型中間サーバーと連携システム間の確実なデータ連携に努めます。 ・全職員対象の研修により、職員の情報リテラシー向上を図ります。
事業主体		
情報システム課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
庁内LANシステム管理事業 (義務的事業)		内外の様々な環境とともに変化する庁内事務事業を支える基盤となる、庁内LANやLGWAN等のインフラの安定的な運用・管理を行うことにより、効率的な行政事務の推進を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・7目	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内LANシステム及びネットワークの安定稼働に努めます。 ・事務事業を円滑に実施するため、計画的なクライアント整備を行います。 ・全職員対象の研修により、職員の情報リテラシー向上を図ります。 ・セキュリティソフト等の更新を行います。
事業主体		
情報システム課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
仮想基盤更新事業 (義務的事業)		仮想基盤を構成するハードウェア及びソフトウェアの更新を行い、仮想化により稼働しているサーバー及びクライアントの安定した業務運用の確保を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
新規	一般・2款・1項・7目	仮想化ソフトウェアにより、仮想基盤を再構築し、庁内LAN及び住基LANの仮想環境を構築します。
事業主体		
情報システム課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
住民情報システム更新事業 (義務的事業)		現在、庁内の複数業務で使用している住民情報システムの円滑な更新を図り、安定した住民サービスを提供します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	—	システム更新に向けた情報収集、調査等を行います。
事業主体		
情報システム課 【滝沢市主体】		
小 計		

(単位 千円)

項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 住基LANシステムの安定稼働率 (稼働実績/稼働予定時間) 単 位 %		100	100	100	100	○全体事業期間 平成14年度～令和5年度
	標 値 システム処理による住民苦情件 数 単 位 件		0	0	0	0	
投資指 標額	計 年度別事業費	合	203,745	35,996	73,437	49,156	○特定財源 社会保障・税番号制度シス テム整備費補助金【国】 仮想基盤更新事業へ分割
	内 特定財源		4,449	3,267	1,182		
	内 一般財源		199,296	32,729	72,255	49,156	
	他団体事業負担額	計					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 庁内LANシステムの安定稼働率 (稼働実績/稼働予定時間) 単 位 %		99.8	99.8	99.8	99.8	○全体事業期間 平成10年度～令和5年度
	標 値 セキュリティの認知度 (講習を 受講した職員数/全職員数) 単 位 %		100	100	100	100	
投資指 標額	計 年度別事業費	合	246,115	78,224	88,897	47,597	○特定財源 水道事業会計負担金【その他 】、一部事務組合負担金【そ の他】 仮想基盤更新事業へ分割
	内 特定財源		15,264	3,816	3,816	3,816	
	内 一般財源		230,851	74,408	85,081	43,781	
	他団体事業負担額	計					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 業務進捗率 単 位 %		100	0	0	0	○全体事業期間 令和2年度～令和2年度
	標 値 単 位						
投資指 標額	計 年度別事業費	合	270,183	270,183			<分割事業>住基LANシステム 管理事業、他1事業から分割
	内 特定財源						
	内 一般財源		270,183	270,183			
	他団体事業負担額	計					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 業務進捗率 単 位 %		10	20	80	100	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	標 値 単 位						
投資指 標額	計 年度別事業費	合	160,000		80,000	80,000	
	内 特定財源						
	内 一般財源		160,000		80,000	80,000	
	他団体事業負担額	計					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投資指 標額	計 年度別事業費	合	880,043	384,403	162,334	176,753	
	内 特定財源		19,713	7,083	4,998	3,816	
	内 一般財源		860,330	377,320	157,336	172,937	
	他団体事業負担額	計					

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 04 次代につなげる財務基盤の確立

基本施策が4年間でめざす姿		
<p>将来にわたり継続し安定した行政サービスの提供のため、住民自治を支える財政体質の確立を図るとともに、公共施設等財産管理を推進することによって、保有資産のマネジメントを含めた財務基盤を整えることを目指します。</p>		
基本施策目標の進捗状況分析		
<p>・財務体質の確立については、財政健全化判断比率の諸指標(実質公債費比率、将来負担比率等)は、健全化を要する数値には至っていませんが、財源を調整する基金の積立金現在高比率は県内市部で下位にあり、計画的な基金の保有が求められています。また、義務的経費の増大、起債残高が令和元年度に過去最大となり、その支払いのピークが令和4年度となる見込みであることから、より一層の事務・事業の見直しと有利な特定財源の研究・導入するなど自主財源の拡大が求められています。</p> <p>・公共施設等財産管理の推進については、平成28年度に策定した「公共施設等総合管理計画」の実質的な行動計画である類型別個別施設計画を令和2年度までに策定し、計画的に施設等の維持管理及び修繕を進める必要があります。</p>		
事業名	事業の意図やねらい(成果や効果)	
公用車更新事業	全庁的な公用車の一元管理の実施により、適正台数を見極めながら、計画的かつ効率的に公用車を更新していくことで、財政負担の軽減及び平準化を図ります。	
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・5目	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車更新(普通乗用車1台) ・公用車更新計画の随時見直し
事業主体		
財務課 【滝沢市主体】		
事業名	事業の意図やねらい(成果や効果)	
庁舎等改修事業	市役所本庁舎等の劣化部分の改修により機能の維持と向上を図ります。	
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・5目	老朽化が著しい庁舎設備等の改修の実施可能性について検討、実施します。 (空調、照明、給排水設備、本庁舎外壁、駐車場舗装等)
事業主体		
財務課 【滝沢市主体】		
事業名	事業の意図やねらい(成果や効果)	
新地方公会計推進事業 (義務的事業)	統一的な基準による地方公会計制度に基づく財務書類を作成・公表し、市の財務状況を市民等に広く知らしめるとともに、固定資産台帳を含む財務書類の内容分析を行うことにより、適正な財務管理につなげます。	
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・5目	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度決算に係る財務4表(貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書)及び付属明細書の作成及び公表 ・固定資産台帳の更新及び精緻化作業 ・固定資産台帳を含む財務書類の内容の分析
事業主体		
財務課 【滝沢市主体】		

(単位 千円)

基本施策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

・財務体質の確立については、人口増の鈍化、少子高齢化の進行による扶助費等の増嵩や様々な行政需要の拡大に伴い歳出が増加する中、効果の高い事業の選択と集中及び自主財源の確保が求められています。本市の財政状況と国・県の動向を的確に分析し、有利な国・県支出金、地方債等の財源の研究と導入を図るとともに、自主財源の拡大に向けた取り組みを進めていきます。

・公共施設等財産管理の推進については、施設の老朽化と利用需要の変化が想定される中、長期的な視点を持って更新・統合・長寿命化などを計画的に行い、最適な管理を行っていくことが求められています。平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画や新公会計制度の財務諸表など、固定資産台帳のセグメント分析を踏まえながら、今後の財産管理・活用の基盤を整えていくものとします。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題

・平成27年度から実施している財政構造改革の取り組みを推進します。

・公共施設等総合管理計画の個別施設計画を策定するなど適正な財産管理を推進します。

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
活動指標	目 公用車更新計画に基づく公用車の更新台数 単 位 台	1	1	2	2	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 財産収入（物品売払収入）【その他】	
	標 値 単 位						
投資指 標	計 年度別事業費	12,806	2,906	1,300	4,300	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 財産収入（物品売払収入）【その他】	
	内 特定財源 訳 一般財源	合	310	10	100		100
		計	12,496	2,896	1,200		4,200
		他団体事業負担額					
項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
活動指標	目 更新工事施工 単 位 式	1	1	1	1	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度 ○特定財源 一般単独事業債	
	標 値 単 位						
投資指 標	計 年度別事業費	74,500	1,000	1,000	1,000	令和2年度実施令和元年度繰越 明許費5,650千円	
	内 特定財源 訳 一般財源	合	53,600				53,600
		計	20,900	1,000	1,000		1,000
		他団体事業負担額					
項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
活動指標	目 財務書類の作成及び公表 単 位 式	1	1	1	1	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	標 値 単 位 式	1	1	1	1		
投資指 標	計 年度別事業費	8,974	1,420	2,108	3,218	令和2年度実施令和元年度繰越 明許費5,650千円	
	内 特定財源 訳 一般財源	合					
		計	8,974	1,420	2,108		3,218
		他団体事業負担額					

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 04 次代につなげる財務基盤の確立

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
公共施設等適正管理推進事業		行動計画である財産の管理や活用等の基本方針を定めた「滝沢市公共施設等総合管理計画」に沿った「個別施設計画」を庁内関係部署との調整により策定し、公共施設等を計画的かつ効率的に保有することにより、次代につなげる財産管理基盤の構築を目指します。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要 <ul style="list-style-type: none"> 滝沢市公共施設等総合管理推進プロジェクトチームの運営 個別施設計画の推進 滝沢市公共施設等総合管理計画の見直しに向けた取り組み
継続	一般	
事業主体		
財務課 【滝沢市主体】		
小 計		

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 05 市政経営を支える効率的で安定した課税体制の実現

基本施策が4年間でめざす姿		
<p>市行政を支える市税の適正な確保のため、事務電子化の推進と人材資源の資質向上により、公正、適正な課税が進展し、市民からの信頼性が確保された行財政基盤の安定化を目指します。</p>		
基本施策目標の進捗状況分析		
<ul style="list-style-type: none"> 事務の電子化については、それに対応するシステム導入やカスタマイズなどにより、限られた予算の中で進められていますが、外部から提供される各種異動情報等については電子化されていない部分もありますので、省力化と正確性を図るため、電子化をさらに進める必要があります。 適正課税については、各種研修や業務を通じた内部研修等で確保されていますが、毎年度の税制改正や税法、判例等の解釈について深く理解し、適正課税を継続させていく必要があります。それに対応する人員の確保や税制分野の専門化とチェック体制が円滑に機能する組織の整備が必要となっています。 		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
固定資産税賦課事務 (義務的事業)		市税の適正な賦課を目指し、固定資産税について納税者への税制改正等制度の啓発に努めます。また、土地・家屋等課税異動物件の調査・評価、年次による評価見直し及び現況調査を実施することにより、自主財源となる市税の確保を図ります。また、番号制度の利活用について調査研究を進めます。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要 <ul style="list-style-type: none"> 市広報、ホームページ等への税制啓発掲載 新・増築家屋調査の実施 土地異動に伴う評価 標準宅地年次鑑定評価の委託（時点修正） 航空写真データを活用した資産現況調査の実施
継続	一般・2款・2項・2目	
事業主体		
税務課 【滝沢市主体】		

(単位 千円)

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
活動 指 標	「公共施設等適正管理推進事業 債」充当事業数 単 位 事業	1	1	1	1	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度	
	単 位						
投資 指 標	年度別事業費					<ゼロ予算事業>	
	内 特定財源	合					
			計				
	内 一般財源						
他団体事業負担額							
項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考	
投資 指 標	年度別事業費	96,280	5,326	4,408	8,518	78,028	
	内 特定財源	合	53,910	10	100	100	53,700
			計	42,370	5,316	4,308	8,418
	内 一般財源						
他団体事業負担額							

(単位 千円)

項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動 指 標	現況調査対象地区 単 位 地区数	1	1	1	1	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	単 位					
投資 指 標	年度別事業費	107,520	19,350	35,255	33,621	19,294
	内 特定財源	合				
			計	107,520	19,350	35,255
	内 一般財源					
他団体事業負担額						

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 05 市政経営を支える効率的で安定した課税体制の実現

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
住民税賦課事務 (義務的事業)		市税の適正な賦課を目指し、市民税等について、申告・納税者に対し税制等制度の啓発に努めます。所得関係では自主申告の推進と地方税電子申告システム（eLTAX）等の利用を促進することにより、正確、公平かつ効率的な賦課に努め自主財源となる市税の確保を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・2項・2目	
事業主体		<ul style="list-style-type: none"> ・市広報、ホームページ等への税制や電子申告、制度の啓発掲載 ・申告書等への周知文書封入 ・申告受付相談の実施 ・番号制度の本格運用と証明書発行等の多様化研究 ・職務専門制組織の検討展開
税務課 【滝沢市主体】		
小 計		

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

基本施策が4年間でめざす姿		
<p>自主財源である市税の納期内納付を定着させるために、口座振替・コンビニ収納・クレジットカード収納などの納税環境の安定運用と今後も多様化する納税手段に対するニーズへの対応を図り、納期内納付が困難な納税者に対する相談体制の確立と適正かつ速やかな滞納処分により税の公平性を担保しながら、確実な税財源の確保を目指します。</p>		
基本施策目標の進捗状況分析		
<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度にはコンビニ収納、クレジットカード収納、ゆうちょ銀行対応納付書の運用が開始され、令和元年度からは地方税共通納税システムの運用が開始されるなど納税環境の利便性は高まっており、納期内納付の定着化が期待されます。 ・滞納整理の強化により一般税・目的税ともに収納率は年々向上してきていますが、処分財産の調査など滞納処分に必要な時間が増加しており、収納率向上の鈍化が懸念されます。 		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
徴収管理事務 (義務的事業)		自主財源である市税の安定確保を目指し、確実な収納処理を行うとともに、徹底した調査のもと適正な滞納処分を進めることにより、税負担の公平性を担保し市税に対する信頼の確立を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・2項・2目	
事業主体		<ul style="list-style-type: none"> ・徴収金の収納消込事務 ・過誤納金の還付充当事務 ・督促状・催告書の発付事務 ・差押等の滞納処分と差押財産の換価処分
収納課 【滝沢市主体】		

(単位 千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
活動指標	地方税電子申告システムによる法人申告書受付割合 単位 %	66	69	72	73	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	単位					
投資指標	年度別事業費	78,158	20,798	19,120	19,120	○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】
	内 特定財源	78,158	20,798	19,120	19,120	
	内 一般財源					
	他団体事業負担額					
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
投資指標	年度別事業費	185,678	40,148	54,375	52,741	
	内 特定財源	78,158	20,798	19,120	19,120	
	内 一般財源	107,520	19,350	35,255	33,621	
	他団体事業負担額					

(単位 千円)

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
活動指標	一般税の徴収率 単位 %	97.8	97.8	97.8	97.8	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	目的税の徴収率 単位 %	86.1	86.1	86.1	86.1	
投資指標	年度別事業費	125,795	33,500	30,765	30,765	○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】 督促手数料【その他】
	内 特定財源	125,795	33,500	30,765	30,765	
	内 一般財源					
	他団体事業負担額					

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
 基本施策 06 納税しやすい環境の整備と確実な税財源の確保

事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
賦課徴収システム管理事業 (義務的事業)		自主財源である市税の安定確保のため、賦課徴収システムを活用し業務の精度や効率を高め、市税に対する信頼の確立を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・2項・2目	・賦課徴収システムの維持管理と運用 ・システム運用に付随する各種印刷物の作成
事業主体		
収納課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
税務調査員設置事業		自主財源である市税の安定確保を目指し、税務事務専門員及び税務調査員の配置により滞納整理部門を強化し、債権の保全・整理及び滞納者の意識喚起を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・2項・2目	税務事務専門員及び税務調査員を配置
事業主体		
収納課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
徴収管理事務 (義務的事業)		自主財源である市税の安定確保を目指し、確実な収納処理を行うとともに、徹底した調査のもと適正な滞納処分を進めることにより、税負担の公平性を担保し市税に対する信頼の確立を図ります。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	国保・1款・2項・1目	調査と滞納処分に係る職員のスキルアップ等
事業主体		
収納課 【滝沢市主体】		
小 計		

(単位 千円)

項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目	システムによる運用業務数					○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	標	単 位 件	18	18	18	18	
投資指	計	年度別事業費	187,437	52,167	45,090	45,090	○特定財源 県民税徴収取扱委託金【県】
		内 特定財源	168,272	33,002	45,090	45,090	
	内 一般財源	19,165	19,165				
	他団体事業負担額						
画	合						
標	計						
額							
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目	調査員数					○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	標	単 位 人	2	2	2	2	
投資指	計	年度別事業費	19,468	4,867	4,867	4,867	<統合事業> 国保会計「税務調査員設置事業」を統合
		内 特定財源					
	内 一般財源	19,468	4,867	4,867	4,867		
	他団体事業負担額						
画	合						
標	計						
額							
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目	目的税の徴収率					○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	標	単 位 %	86.1	86.1	86.1	86.1	
投資指	計	年度別事業費	1,060	190	290	290	○特定財源 保険給付費等交付金【県】
		内 特定財源	1,060	190	290	290	
	内 一般財源						
	他団体事業負担額						
画	合						
標	計					【特別会計】	
額							
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投資指	計	年度別事業費	333,760	90,724	81,012	81,012	
		内 特定財源	295,127	66,692	76,145	76,145	
	内 一般財源	38,633	24,032	4,867	4,867		
	他団体事業負担額						
画	合						
標	計						
額							

基本施策が4年間でめざす姿		
市民の皆様からお預かりしている公金の管理及び運用は、市民の信頼に直結するものです。公金管理に対する認識を全職員で共有し、併せて会計事務の知識を高めることで、適正かつ迅速な予算執行をめざします。また、公金の安全で効率的な資金運用に努めます。		
基本施策目標の進捗状況分析		
<ul style="list-style-type: none"> ・大量退職・採用による職員の入れ替えがあり、会計事務の継承に課題が生じているため、研修会等を通じて、会計事務の知識を高める必要があります。 ・国からの補助金や交付金が減少し、財政調整基金の積立金額も少ないなど財政状況は厳しく、資金運用が厳しくなっています。公金の安全で効率的な資金運用のため、公金管理に対する認識を全職員で共有し、収支の均衡を的確に捉えることが重要になっています。 		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
会計管理事務 (義務的事業)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の会計事務の資質向上のため、研修を計画的に実施し適正な処理能力の習得を図り、債権者に対し適正かつ迅速な支出に努めます。 ・市の公金の確実かつ効率的な資金管理と、収支計画に基づく定期預金等による安全かつ有利な資金運用に努めます。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・4目	<ul style="list-style-type: none"> ・資金計画の精度向上や庁内ルール等の周知徹底による債権者に対する支出の迅速化(伝票返却事由の分析に基づく会計事務処理研修の開催) ・会計事務研修の実施と財務会計システムの知識習得(財務会計システムの利便性向上のため、改善点の検討) ・資金の確実かつ効率的な管理 ・収支計画に基づく定期預金等による安全かつ有利な資金運用
事業主体		
会計課 【滝沢市主体】		
事業名		事業の意図やねらい（成果や効果）
会計事務職員設置事業		会計事務職員の配置により、市税等の窓口収納、日計表作成、伝票整理等会計事務をより迅速に行います。
継続区分	会計・款・項・目	令和2年度の事業概要
継続	一般・2款・1項・4目	<ul style="list-style-type: none"> ・日計表の作成 ・伝票の整理 ・県収入証紙、市が発行する図面の販売 ・支払事務補助
事業主体		
会計課 【滝沢市主体】		
小 計		

(単位 千円)

基本施策の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針

- ・収支の均衡を的確に捉え、効果的な公金の管理及び運用に努めます。
- ・財務規則等に基づく適正な審査と迅速な支払に努めます。
- ・公金管理に対する認識と会計事務の知識を全庁で高めるため、研修会や日常的事務指導を実施します。

基本計画期間内の取り組みと方針のうち、令和2年度の重点課題

適正な会計事務を維持します。そのため、伝票返却事由の分析をもとに、対応策を検討したうえで、研修会や日常的事務指導を実施します。

項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 標	審査時の返却伝票削減率（審査件数に対する返却件数の割合） 単 位 %	8	7.75	7.5	7.25	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指 標	値 単 位					
投資指 標	計 画	年度別事業費	95,824	23,956	23,956	23,956	○特定財源 振込手数料【その他】
		内 特定財源	128	32	32	32	
	指 示	一般財源	95,696	23,924	23,924	23,924	
		他団体事業負担額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
活動指標	目 標	会計事務職員設置数 単 位 人	1	1	1	1	○全体事業期間 令和2年度～令和5年度
	指 標	値 単 位					
投資指 標	計 画	年度別事業費	9,024	2,256	2,256	2,256	○特定財源 岩手県収入証紙取扱手数料【 その他】
		内 特定財源	1,368	342	342	342	
	指 示	一般財源	7,656	1,914	1,914	1,914	
		他団体事業負担額					
項 目			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投資指 標	計 画	年度別事業費	104,848	26,212	26,212	26,212	
		内 特定財源	1,496	374	374	374	
	指 示	一般財源	103,352	25,838	25,838	25,838	
		他団体事業負担額					

政策 06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門
基本施策 07 市民に信頼される会計事務の実現

06 次代を担う人材の育成と、持続可能な行財政経営を進める部門

(単位 千円)

		項 目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
投 資 指 標	計 画 内 訳	年度別事業費	合 計	1,729,881	577,777	361,777	379,672	410,655
		特定財源		454,416	96,385	102,265	101,083	154,683
		一般財源		1,275,465	481,392	259,512	278,589	255,972
	他団体事業負担額							